

第 69 回春季広島県高等学校軟式野球大会  
兼第 35 回春季中国地区高等学校軟式野球広島県予選大会要項

1. 名 称 第 69 回春季広島県高等学校軟式野球大会  
兼第 35 回春季中国地区高等学校軟式野球広島県予選大会
2. 主 催 (一財)広島県高等学校野球連盟
3. 後 援 広島県教育委員会、呉市・三次市・北広島町及び各市町教育委員会 (申請中)
4. 期 日 令和 6 年 4 月 13 日 (土) ~ 4 月 28 日 (日)  
1 回戦 4 月 13 日 (土) 2 回戦 4 月 14 日 (日)  
準決勝 4 月 27 日 (土) 決勝・3 位決定戦 4 月 28 日 (日)  
<予備日 4 月 21 日 (日) 5 月 11 日 (土) 12 日 (日) >
5. 会 場 1 回戦：2 回戦 虹村公園野球場・カーター記念球場  
<予備会場 虹村公園野球場・カーター記念球場>  
準決勝：決勝・3 位決定 Kumahira Baseball Stadium  
<予備会場 鶴岡一人記念球場>
6. 抽 選 会 令和 6 年 2 月 13 日 (火) 広島県立広島高校
7. 優勝旗返還式 前年度優勝校 (崇徳高校) の試合前に実施
8. 出 場 校 (一財) 広島県高等学校野球連盟軟式部加盟校
9. 試合規則 令和 6 年度公認野球規則、アマチュア野球内規、高校野球特別規則、広島県高等学校野球連盟試合細則及び注意事項による。
10. 試合方法 (1) トーナメント方式により行う。  
(2) 得点差によるコールドゲームは 5 回以降 10 点、7 回以降 7 点差以上とする。決勝戦はコールドゲームを採用しない。  
(3) 天候状態などで球審が試合の途中で打ち切りを命じた場合は、行われた回数に関係なく、翌日以降に勝敗を決する (通常は 9 回、延長戦ならびにタイブレークになった場合も含む) まで継続試合として試合を行う。  
(4) 延長 10 回以降はタイブレーク制 (無死一塁・二塁の継続打順) を実施し、15 回を終了し決着していない場合はそのまま試合を続行する。ただし、1 人の投手が登板できるイニング数については 15 イニング以内を限度とする。  
(5) 1 人の投手が投球できる総数は 1 週間 500 球以内とする。  
(6) 照明施設がある球場では、ナイターを行うこともある。  
(7) 日程変更のときは球場の変更もある。
11. 試 合 球 広島県高等学校野球連盟使用球 (ケンコーボールの M 号)

12. 選手資格 令和6年度大会参加者資格規定による。
13. 参加人数 責任教師・監督・記録員各1名・選手20名以内
14. 役員 (一財)広島県高等学校野球連盟軟式部役員
15. 審判委員 (一財)広島県高等学校野球連盟審判部審判委員
16. 表彰 優勝校には賞状・優勝旗、準優勝校と3位校には賞状を授与する。  
(前年度優勝校にはレプリカを贈呈)
17. 申込参加 大会参加校は野球ねっとで登録し、公印を押したPDFデータを事務局へ  
4月4日(木)正午までにメールで送信する。
18. 選手変更 変更がある場合「選手登録変更届」(データ)を4月11日(木)正午までに事務局へメールで送信する。公印を押した原本は試合日に持参し、メンバー交換時に提出する。背番号のみの変更は認めない。
19. 事務局 〒730-0847 広島市中区舟入南6-7-11 広島商業高等学校内  
広島県高等学校野球連盟 軟式部事務局 代表理事 大鎗 大輔  
TEL 082-231-9315 FAX 082-231-9317  
Eメールアドレス(申込参加・選手変更) \_\_\_\_\_

※加盟校へは周知済

## 20. その他

- (1) 出場選手の試合中の事故については、主催者で応急処置を行うが、それ以降は各学校の責任で措置すること。スタンドの関係者についても、注意喚起すること。
- (2) メンバー交換は試合開始予定時刻の1時間前とし、責任教師は所定のオーダーシート5部を持参のうえ、主将及びテーピングが必要な選手を引率し、指定された場所で交換に立ち会う。第1試合は40分前とする。
- (3) 責任教師・監督を変更する場合、申込先に変更届を提出すること。(試合当日も可)ただし、コピーを必ず試合会場に持参し、メンバー交換のときに提示すること。
- (4) 試合球、各チームの投手用ロジンは連盟で準備する。バッターが使用するロジンは各校で準備・使用すること。
- (5) グラウンド整備は5回終了時、9回終了時に延長戦がある場合のみで行う。
- (6) 第1試合のグラウンドづくりは第1試合に対戦する両チームで行う。
- (7) 第1試合の大会補助員は第2試合の両チームで行う。第2試合は前の試合の2チームが試合終了後グラウンドを整備し、第2試合の大会補助員を行う。第2試合終了後の整備と片付けは第2試合の両チームで行う。
- (8) 優勝校は、5月25日(土)から山口県柳井市ビジコム柳井スタジアムで開催される第35回春季中国地区高等学校軟式野球大会に参加する権利を得る。
- (9) 1～3位校は、第69回全国高等学校軟式野球選手権広島県予選大会のシード権を獲得する。
- (10) 大会期間中の練習試合について、今大会については特例を認める。